

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ー

現在、血液内科では、NTT東日本関東病院 血液内科と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究機関に対して提供しています。

下記共同研究課題での利用のため本学から提供する診療情報等については、この共同研究での利用・提供についての同意が研究対象者の方から得られていませんが、当該利用・提供を行うことについて、「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由等が倫理委員会によって認められて、本学の理事長が提供を許可しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 参加施設に新たに発生する全AML、全MDS、全CMML症例を対象とした5年生存率に関する観察研究（前向き臨床観察研究）：(JALSG-CS-11)

[共同研究の代表責任機関及び研究代表者]

代表責任機関・研究代表者：JALSG代表 直江知樹（独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター）
本研究に関する問い合わせ先：NTT東日本関東病院 血液内科 臼杵憲祐
電話：03-3448-6111、ファックス：03-3448-6553
Eメール：kensuke.usuki@gmail.com

[利用・提供の対象となる方]

2011年11月24日～2016年1月31日に当院血液内科において急性骨髄性白血病（AML）、骨髄異形成症候群（MDS）、慢性骨髄単球性白血病（CMML）と新たに診断された方。

[利用・提供している診療情報等の項目]

患者年齢、性別、発症形式、登録時診断、登録時Performance Status、末梢血白血球数、ヘモグロビン値、血小板数、総ビリルビン、クレアチニン、診断日、化学療法、造血幹細胞移植、予後等です。

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

本研究に参加するJALSG施設において新規に診断された全ての急性骨髄性白血病と骨髄異形成症候群、慢性骨髄単球性白血病を登録し、(1)5年生存率、(2)生存に与える新規薬剤レナリドミドと脱メチル化薬治療などの影響を明らかにすることです。

[主な共同研究機関及び研究責任者]（営利企業との共同：無）

NTT東日本関東病院 血液内科 臼杵憲祐
本研究に参加する JALSG 施設 148 機関

JALSG ホームページ http://www.jalsg.jp/wp-content/uploads/JALSG_IRB_2017.3.pdf

[利用・提供期間および主な提供方法]

期間：2011年11月より2021年1月までの間（予定）
提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他

[この研究での診療情報等の取扱い]

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には**匿名化処理を行い**、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：血液内科 教授 田中 淳司
研究内容の問い合わせ担当者：血液内科 森 直樹
電話：03-3353-8111（37312）（応対可能時間：平日9時～16時）
ファックス：03-5269-7330 Eメール：moridhl@twmu.ac.jp